旅行業・運輸

日本旅行 中間決算
経常利益5億6500万円
営業収益が5.8%増加

日本旅行は8月30日、2019年度中間決算（1～6月）を発表した。子会社を含めた連結では、営業収益が前年同期を5・8%上回り（2544億3100万円）、営業利益1億円、経常利益5億6500万円をそれぞれ確保した。法人税などを控除した純利益は4億5500万円。国内、海外、国際各部門の収益が増加し、中間期で前年同期の赤字から一転し、黒字を確保した。

日本旅行単体の営業収益を部門別で見ると、国内旅行が前年同期比7・2%増の141億1900万円。海外旅行が同4・7%増の42億400万円。国際旅行が同13・0%増の28億9700万円。付帯事業が同21・7%増の6億3200万円。全ての部門で前年同期を上回った。単体の営業収益合計は同7・8%増の218億5400万円。

国内旅行商品の赤い風船が販売高ベースで前年同期比12・7%増（469億7千万円）と好調。ゴールデンウイークの10連休効果や、改元を記念した商品展開、国立公園に焦点を当てた商品造成に取り組んだことが奏功した。

国内団体は同0・6%増（337億6700万円）。企業の招待旅行やMICE、私学など学校関連のスポーツや文化系イベントの取り扱い拡大を図った。

19年通期の業績予想は、連結で営業収益522億1千万円。営業9億1千万円、経常15億9千万円、最終9億8千万円のそれぞれ黒字を見込む。

なでしこ丸山さんと本気でカッパ探し
日本旅行がツアー

日本旅行は9月29日、元サッカー日本代表「なでしこジャパン」の丸山桂里奈さんと「本気でカッパを見つけに行く」バスツアーを催行する。行く先が当日まで秘密のミステリーツアー。

丸山さんのテレビでの発言をきっかけに実現した企画。「丸山さんのカッパ愛に賛同する人」「本気でカッパを信じてやまない人」41人を募集する。

丸山さんとの2ショット写真撮影や、丸山さんからの菓子とサインのプレゼントなど、さまざまな特典がある。

朝8時半、東京の合羽（かっぱ）橋に集合。貸し切りバスで目的地に向かい、当日午後5時半に東京駅帰着。

9月11日まで申し込みを受け付け、抽選で参加者を決定する。代金大人1万5千円。

KNT―CTHD
12機能で教育旅行を支援
「旅ともプラス」運用開始

KNT―CTホールディングス（HD）は1日、ICTを活用したオリジナル教育旅行支援システム「旅ともプラス」の運用を開始した。旅ともプラスは、旅行前から旅行中、旅行後まで12の機能が教育旅行を一貫サポートするシステム。教育旅行での事前準備の軽減や旅行中の危機管理、旅行後の思い出づくりなどを一元管理、サポートする。

旅ともプラスは、①旅のしおり②グループ編成③日程表④班別行動⑤MYページ⑥アルバム⑦旅行ガイド⑧ポートフォリオ⑨メモ⑩アンケート⑪安全安心⑫保護者向け情報―の12機能が入ったシステムを、スマートフォンやパソコンへ無料で導入できるもの。旅行前、旅行中、旅行後に、生徒、教師、保護者のトータルサポートを実現する。

旅行前は事前学習のサポートや旅のしおり、班別行動の作成、書類の一括管理による業務軽減、保護者への旅行内容や準備の周知。旅行中は班別行動時の経路探索やレポートなどの記録蓄積、ペーパーレス、生徒の安否確認。旅行後はポートフォリオでのレポート作成や確認、アルバム機能での思い出共有などで活用できる。

「これまで部分運用し、大きなトラブルなく運用開始を迎えた。特にポートフォリオでは、旅マエと旅ナカを振り返って資料を作成するなど学習効果が見込まれる。教育旅行を通じて主体的、対話的で深い学びを提案していく」と同社。

酸ヶ湯温泉を全館貸し切り
クラブツーリズム

クラブツーリズムは11月16、17日、秘湯「酸ヶ湯温泉旅館」を全館貸し切りする企画「日本一の大イチョウ『ビッグイエロー』ライトアップ　秘湯の一軒宿・酸ヶ湯温泉旅館全館貸切3日間」を催行する。開業以来初めての同館全館貸し切りとなった6、7月の企画開催時には455人を集客。今回は2回目の企画となる。旅程は、東京駅発着。通常混浴の「ヒバ千人風呂」＝写真＝を男女別入れ替え制で入浴可能にする。

酸ヶ湯温泉旅館は、昔ながらの素朴な風情を残す八甲田山の一軒宿で、「秘湯」と称される温泉を楽しむ客で連日にぎわっている。中でも約160畳ある広さに四つの温泉が設けられる「ヒバ千人風呂」が名物として有名だ。天井までの高さ約5㍍の空間には柱が一つもなく、木材には青森県産のヒバをふんだんに使用している。

旅行代金は、大人1人5万9900円から。酸ヶ湯温泉での宿泊のほか、日本一の大イチョウ「北金ヶ沢のイチョウ」の見学やJR五能線の乗車、黄金崎不老ふ死温泉の入浴などが楽しめる。

酸ヶ湯温泉全館貸し切り企画は、名古屋、大阪や仙台発のコースも設定している。

令和時代における交通インフラの人材採用
【1】中嶋 美恵

ごあいさつ

この度、観光経済新聞さまから思いがけずお声掛いただき、紙面に寄稿させていただくこととなりました、リッツMC代表取締役の中嶋美恵と申します。私はこれまでキャリアの大半を人材業界で過ごしてきたこともあり、現在当社で特化しているバス運転手の採用だけでなく、さまざまな業種の人材採用のポイントや喫緊の課題について書かせていただければと思います。お付き合いのほど、どうぞよろしくお願い致します。

当社は、2014年にバス運転手専門の求人サイト「バスドライバーnavi（どらなび）」を立ち上げました。以来、バス業界に特化した人材採用支援サービスを展開し、今年7月、サイトオープンから5周年を迎え、日本全国約400ものバス事業者さまのバス運転手求人を掲載させていただいております。また、15年から東京、大阪、名古屋で開催しているバス運転手専門の就職イベント「どらなびEXPO」は20回を数え、延べ4千人超の新たなバス運転手のなり手を集客してきました。さらに、「バス運転手の人材紹介」（厚生労働大臣認可の有料職業紹介事業）も手掛けております。

この三つのサービスをメインに、バス事業者さまのバス運転手の採用をお手伝いさせていただいておりますが、いずれも国内初の試みや特化型唯一といった特徴的なサービスであり、そして国内最大級と言える規模に成長してきました。

ここで簡単に自己紹介をさせていただきます。1969年（昭和44年）神戸市生まれの49歳。近畿大学法学部を卒業し、3社計18年間をサラリーマンとして勤めた後、2011年にリッツMCを起業しました。また、17年には一般社団法人女性バス運転手協会を立ち上げ、女性バス運転手の採用推進も行っております。キャリアのスタートは、新卒で入社した「おーいお茶」「充実野菜」で有名な伊藤園です。伊藤園では、役員秘書、営業管理、総務、経理、人事、広報、社内監査など幅広い業務を経験。「お客様を第一とし、誠実を売り、努力を怠らず、信頼を得るを旨とする」という社是は、毎朝の朝礼で社員全員が唱和していましたので今も頭から離れません。まさに私の社会人人生のベースを作ってくれた会社でした。

（リッツMC代表取締役社長兼一般社団法人女性バス運転手協会代表理事）

相鉄1200系
JR新宿駅初乗り入れ
11月30日開業へ試運転

関根課長（左）と淺井グループリーダー

相模鉄道（相鉄）とJR東日本は2日、11月30日に予定している「相鉄・JR直通線」の開業に向け相鉄「12000系」車両の試運転としてJR新宿駅への初乗り入れを行った。開業に向け、乗務員の訓練運転や車両の性能など各種試験に取り組む。

試運転された同車両は、相鉄線海老名駅と新宿駅を結ぶもので、2日午後0時15分に新宿駅5番ホームに到着した。同線開業で横浜市西部や神奈川県央部と東京都心部への速達性が向上するほか、横浜駅やJR線など既設路線の混雑緩和や乗換回数の減少を実現する。また、朝時間帯の一部列車は大宮方面へ直通運転する予定だ。使用車両は、相鉄が12000系、JR東日本が埼京・川越線用E233系。

同日の試運転公開では、相鉄車両課の関根雅人課長が「異常時を想定しながら、明日以降も試運転を行い、万全を期して開業に臨みたい」と述べた。JR東日本運輸車両部の淺井琢雄車両運用計画グループリーダーは「すでに相鉄区間での試運転を済ませるなど、営業運転に必要な区間で車両の試運転を行っている。また、混雑が予想される駅では臨時改札や新ホームの設置などを含め対応を検討していく」と語った。

鳥海高太朗の交通トレンド分析 ―19―
大阪出張から東京への帰りに重宝する最終のぞみ64号

筆者は東京に在住しているが、大阪への取材や出張、旅行においては飛行機を利用する機会が多いが、確実に東海道新幹線「のぞみ」を利用するのが、大阪市内で夜に会食があり、その日のうちに東京に戻らなければならないときだ。

飛行機の場合は、ANA、JAL共に最終便が伊丹空港20時20分発で、19時過ぎには大阪市内を出なければならない。24時間空港である関西空港では、昔はJALの22時10分発の最終便があって重宝していたが、現在の最終便はANAの21時35分発で、遅くても20時半には南海電鉄のなんば駅からの電車に乗る必要があり、大阪で夕食の予定が入っていると少し厳しい。

そんな時には、東海道新幹線の東京行き最終列車となる「のぞみ64号」が非常に重宝する。新大阪駅の発車が21時23分であることから、梅田周辺で食事をしている場合は大阪駅21時過ぎのJR京都線に乗車することで間に合うほか、ミナミ（難波周辺）で食事をしている場合でも20時50分過ぎの乗車で問題なく間に合う。20時半まで食事ができるのであれば、18時スタートでもゆっくり食事ができることになる。

のぞみ64号は、最終列車ということで途中駅での「こだま」や「ひかり」の追い抜きも限られており、日中時間帯よりもスピードが速い最高時速285㌔で運転され、新横浜、品川、東京の各駅到着が10分以上早い。新大阪を21時23分に発車し、新横浜に23時27分、品川に23時38分、東京に23時45分に到着する。東京までの所要時間は2時間22分という短さだ。

のぞみ64号は京都（21時37分発）、名古屋（22時12分発）からの乗車も可能であるが、注意が必要なのは平日を中心に指定席が満席になってしまうことも多く、早めに予約をしておくといいだろう。グリーン車は繁忙期でなければ直前でもほぼ大丈夫だ。ベストな活用法は、のぞみ64号の指定席を事前に予約しておき、もし予定が早く終わった場合は新大阪駅で早い新幹線に変更する方法もある。実際に前倒しする利用者も多く、発車直前になると満席だった新幹線の指定席が確保できる場合も多い。

JR東海の「エクスプレス予約」を活用すれば駅に行かなくても空席状況を確認できるので便利だ。

将来的には神戸空港の運用時間を現在の22時から23時までに延長する動きがあり、これが実現することで神戸空港22時台の羽田行きが開設される可能性がある。そうなれば20時半過ぎに大阪駅を出ても間に合うので飛行機派の人にはうれしいだろう。だが当分はのぞみ64号を使う日々が続くだろう。

（航空・旅行アナリスト、帝京大学非常勤講師）

この人と60分
日本旅行業協会（JATA）広報室長 斎藤（さいとう） 浩之（ひろゆき）さん

◎…「これまでインバウンド業務に長く関わってきたが、インバウンドを伸ばすには、海外旅行、日本人の国内旅行、これら全てを盛り上げていかなければならないとJATAに来て勉強になった。持続可能な観光先進国を目指して各分野の取り組みをアピールするとともに、国内外に対して日本の旅行業界のプレゼンスを高めていきたい」と抱負を語る。

◎…中央大学経済学部を卒業し1988年、日本旅行に入社。法人団体旅行や企業MICEなどの営業を担当した後、国際旅行事業本部海外営業部マネージャー、地方創生推進本部VJ訪日推進室長などを歴任。今年4月からJATAに出向し現職に。

◎…日本旅行では、2000年を迎えるミレニアム企画でヨーロッパ旅行を2千人にプレゼント、同行者を含めると5千人を送客する企画に携わった。「準備段階も含めて1年ぐらいかかった。今の働き方改革を考えると信じられないぐらい壮絶な仕事だった。そのビッグプロジェクトをやり切ったことは自分の中で大きな自信になった」。

◎…大学時代は「スキー同好会に入部し、シーズン中は石打のロッジに居候しながらスキー学校で一般レッスンを担当した。石打を起点に、白馬岩岳、五竜とおみ、志賀高原などのスキー場を転々として学生スキー大会にクラブで挑戦した。3、4年の団体優勝が一番の思い出だ」。スキーは現在も趣味として続けている。12月から3月までのシーズンには隔週ぐらいの頻度で群馬県などのスキー場に1人で向かう。1964年生まれの55歳。【板津昌義】

週刊「観光経済新聞」3000号
おめでとうございます
全国観光旅館・施設総合案内所
東海予約センター
代表取締役社長 大長征勝

「観光経済新聞」3000号おめでとうございます。
これからも3500号、5000号と更なる発展を期待いたします。

ABBA RESORTS IZU　坐漁荘
アバ リゾーツ イズ ザギョソウ
ABBA RESORTS IZU-坐漁荘
〒413-0232 静岡県伊東市八幡野1741　TEL：0557-53-1170　URL：http://zagyosoh.com